

令和6年度

第3年次編入学学生募集要項
(社会人特別入試を含む)

理学部
生活科学部
(人間・環境科学科)



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号
Tel 03 (5978) 5151, 5152 (入試課)
HP <https://www.ao.ocha.ac.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の影響により、入学者選抜方法等を変更することがあります。
その場合、上記ホームページにて周知しますので、随時確認願います。

目 次

○ 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
I. お茶の水女子大学のアドミッション・ポリシー	1
II. 学部のアドミッション・ポリシー	1
○ 令和6年度お茶の水女子大学	
理学部第3年次編入学学生募集要項	2
お茶の水女子大学理学部履修概要	2
学科の受入方針	3
I. 一般入試	5
1. 募集人員	5
2. 出願資格	5
3. 出願手続	5
4. 選抜方法（一般入試・社会人特別入試 共通）	7
II. 社会人特別入試	8
1. 募集人員	8
2. 出願資格	8
3. 出願手続	8
4. 選抜方法（一般入試・社会人特別入試 共通）	10
○ 令和6年度お茶の水女子大学	
生活科学部（人間・環境科学科）第3年次編入学学生募集要項	11
お茶の水女子大学生活科学部（人間・環境科学科）履修概要	11
学科の受入方針	11
I. 一般入試	12
1. 募集人員	12
2. 出願資格	12
3. 出願手続	12
4. 選抜方法（一般入試・社会人特別入試 共通）	14
II. 社会人特別入試	15
1. 募集人員	15
2. 出願資格	15
3. 出願手続	15
4. 選抜方法（一般入試・社会人特別入試 共通）	17
※コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法のご案内	18
○ 合格発表等（理学部、生活科学部人間・環境科学科共通）	19
1. 合格者の発表	19
2. 個人情報及び試験成績の利用について	19
3. 入学料及び授業料	19
4. 注意事項	19
5. 大学案内の請求	19
6. 令和5年度第3年次編入学試験実施状況	20
7. 令和7年度以降第3年次編入学試験に関する変更の予告	20
○ 奨学金、入学料減免、授業料減免、学生寮等	21
○ お茶の水女子大学交通案内	23

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

I. お茶の水女子大学のアドミッション・ポリシー

お茶の水女子大学は、学ぶ意欲のあるすべての女性の真摯な夢の実現の場であることを使命とし、幅広い教養と高度な専門性と実践力を身につけた女性リーダーの育成を目指しています。そのため不断に教育改革を進め、21世紀型文理融合リベラルアーツ教育の導入（平成20年度）に引き続き、平成23年度に複数プログラム選択履修制度を導入して新たな専門教育課程をスタートさせました。

お茶の水女子大学では、すべての女性が年齢・国籍などにかかわらず自立した女性として、生涯にわたって多様に活躍できるキャリア形成の場を提供しています。知的好奇心と探究心を抱き、勉学意欲に富んだ学生の入学を期待しています。

II. 学部のアドミッション・ポリシー

文 教 育 学 部	<p>人間は、過去から現在に至るまで地球上のさまざまな地域で、言語をはじめとする文化や科学技術を創造し、政治、経済、教育などの諸社会組織を発展させてきました。人間と文化と社会を理解するためには、時間軸と空間軸の上に現代社会を位置づけ、マクロからミクロに至る多次元的なアプローチが必要です。</p> <p>文教育学部は、人間と文化と社会に迫る、人文・社会系の総合的な学部です。人文科学科、言語文化学科、人間社会科学科、芸術・表現行動学科の4つの学科からなり、人文科学科、言語文化学科、人間社会科学科には複数の専門教育プログラム（主・強化・副・学際）が置かれ、また3つの学科が共同で設置するグローバル文化学プログラム（主・学際）が設けられています。また、4年一貫の専門教育プログラムとして、芸術・表現行動学科には舞踊教育学専修プログラムと音楽表現専修プログラムが設けられています。このような多彩なプログラムと少人数教育によって、専門的に深く、総合的に広く学ぶためのカリキュラムを用意しています。</p> <p>文教育学部に3年次編入学を志望される皆さんには、これまでの専門を生かしつつ、文科系の科目はもちろん理数系の科目まで幅広く、同時にどん欲に深く学習されることを望みます。多様な領域でのリーダーを目指し、意欲と能力と個性に富んだ皆さんが志望されることを期待します。</p>
理 学 部	<p>理学部は、基礎科学の分野を研究対象として、主に自然界の原理や法則の追究を行うところです。</p> <p>本学部は、数学、物理学、化学、生物学、情報科学の5学科からなり、少人数ゆえのきめ細かな指導により、高水準の教育・研究を行ってきており、数少ない女子大学の理学部として多くの有為な人材を養成してきました。最近ではさらに大学院に進む者も多く平均進学率は6割を超えています。</p> <p>このような教育・研究の場に知的好奇心溢れる女性を受け入れ、次世代のリーダーあるいは中核となる人材を育成し、社会に輩出することを目指しています。</p> <p>高等専門学校・短期大学の卒業生など他の高等教育機関で教育を受け、より高度な理学専門教育の機会を得て、さらなる高みへの飛翔を志す方を対象としており、志望者には、数学、物理学、化学、生物学、情報科学等を学び、自然科学の知識を習得することはもちろんのこと、論理的思考力を身につけるようにすること、筋道の立った文章が書けることなどが望まれます。</p>
生 活 科 学 部	<p>生活科学部は、人間生活における人間と環境との関係について、多角的な視点から見つめ直し、真のバランスの取れた人間の生活とは何かを探究する学部です。</p> <p>現代は科学技術の発展や急速な経済成長により、物質的に豊かで、快適な生活を享受できるようになりましたが、その一方、急激な自然環境、社会状況の変化にともなう問題が噴出しています。こうした問題に対処するためには、自然科学、人文科学、社会科学の3つの視点から、多面的に問題を考える姿勢を養うことが必要とされます。</p> <p>生活科学部はこうした要請に応えるために、食の科学と健康、人間と環境、人間生活と社会、人間生活と文化、心の科学と健康についての学科、およびプログラムが開設されています。また、それぞれのプログラムでは、少人数の実験・実習・演習により、個別的な教育を行うと同時に、社会生活で役に立つ資格等（栄養士免許、管理栄養士国家試験受験資格、一級建築士受験資格、公認心理師受験資格、家庭科教員免許など）の取得を促すカリキュラムも用意しています。</p> <p>ただし、生活科学部では、それぞれの専門を深めるばかりでなく、文理融合の学部の特性を生かして、他の専門分野にも関心を持ち、多面的で総合的な視点から現実の人間生活の問題に取り組む力を持った、社会の多方面で活躍できる女性リーダーを育成することを目指しています。</p> <p>したがって、3年次編入学を希望する皆さんには、希望する専門はもちろんのこと、幅広い見識を養うために、関連する他の領域にも熱心に取り組む意欲を期待します。</p>

令和6年度お茶の水女子大学理学部第3年次編入学学生募集要項

お茶の水女子大学理学部では、社会における女性の地位向上と相まって要請されている、高度な学識と広い視野を持つ女子学生の育成を目指してきました。高等教育の多様化の一環として、既に社会人としてご活躍の方々のリカレント教育や、短期大学・高等専門学校を卒業して更に深い専門知識を求めようとする方に、より高度な理学部専門教育の機会を提供することが、この制度の趣旨であります。これが、自然科学の修学を目指す女性の方々の更なる高みへの飛翔の出発点となることを期待いたします。

お茶の水女子大学理学部履修概要

1. 履修方法及び課程の修了

- (1) 本学部の修業年限4年のうち、2年間は既に在学していたものとして通算し、入学後における修業年限は2年、在学することのできる年限は4年となります。
- (2) 卒業するためには、本学理学部履修規程に定めるところにより、124単位以上を修得しなければなりません。
- (3) 本学が行う「複数プログラム選択履修制」において、理学部第3年次編入学生は原則として、主プログラムと強化プログラムを履修することとします。学部履修規程とともに、以下ホームページを参照して下さい。
https://www.ocha.ac.jp/campuslife/registration/index2022_d/fil/2022ug5_kitei.pdf（学部履修規程）
<https://www.ocha.ac.jp/campuslife/popp/index.html>（複数プログラム選択履修制度）
- (4) 本学のカリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーについては、以下を参照してください。
<https://www.ocha.ac.jp/program/index.html>
- (5) 入学前に在学した大学等において修得した単位については、本学部の定める基準に従って卒業要件単位として認定される場合もあります。
- (6) コア(教養)科目及び専門科目等履修のため、3年以上在学しなければならない場合があります。
- (7) 卒業に必要な単位を修得した者については、学士(理学)の学位を授与します。

2. 各学科の授業科目

学 科	主な専門教育科目
数 学 科	集合論 1・2、線形代数学 1・2・3・4・5、微分積分学 1・2・3・4・5、位相空間論 1・2、群論 1・2、環論、関数論 1、多様体論 1、積分論 1、数学講究
物 理 学 科	古典力学、解析力学、力学系理論、電磁気学 I・II、物理数学 I・II、数理物理学、量子力学 I・II・III、熱力学、統計力学、力学演習、電磁気学演習、物理数学演習、量子力学演習、統計力学演習、基礎物理学実験、物理学実験、特別研究
化 学 科	物理化学 I・II・III・IV、無機化学 I・II・III、有機化学 I・II・III、生物化学 I・II、分析化学 I・II、分子分光法、基本化学実験 I・II・III・IV、専門化学実験 I・II・III・IV・V 化学演習 I・II、特別研究 I・II
生 物 学 科	生化学、生物物理学、動物系統学、植物系統学、植物生理学、基礎遺伝学、細胞生物学、分子遺伝学、代謝生物学、動物生理学、発生生物学、進化生物学、生物統計学、生物学実習 I・II
情 報 科 学 科	線形代数学 1・2・3・4、微分積分学 1・2・3・4、数理基礎論、コンピュータシステム序論、データ構造とアルゴリズム、コンピュータ基礎演習、プログラミング実習、確率序論、離散数学、システムプログラミング実習、コンピュータアーキテクチャ I・II、コンピュータネットワーク I、マルチメディア、マルチメディアプログラミング実習、特別研究

※ 上記授業科目以外にも、専門教育とそれに関連した科目が多数用意されている。

学科の受入方針

【数学科】

数学は、あらゆる現象の背後にある数や図形の永久に変わらない真理を追究する学問です。数学を学ぶ上で大切なことは、基本的にすべて自分で考えて進まなければならないということです。しかし、誰でも好きなところで休み、物思いにふけったり、ときには寄り道をしたり、自分だけの道を進むことができます。そうしていくうちに生涯をとおして大切な美しいものにも、実生活で役に立つものにも出会います。また数学を学ぶことは、世界を見通すための厳格な論証法を身につけるためにも大変有効であると考えます。このような観点から、数学科では、教師や研究者のように数学を職業としたい人だけでなく、社会を支える数理的な素養を備えた人材の育成を目指しています。

そこで主に以下のような目標を持った人を3年次編入生として求めます。

- ・高専や他大学で学ぶ中で、あるいは社会で活動する中で、工学・経済学・統計学などの背景にある数学の理論を基礎からしっかりと学びたいと思う人
- ・高専や他大学で学んだことに数学的な素養を加えて、人生の選択肢を広げたいと考えている人
- ・とにかく数学に対して意欲を持って勉強したい人

受験生に求めるのは、

- ・高校での数学を十分に理解している
- ・大学初年級相当の数学を高専・他大学その他で学んでいる

ことです。但し、3年次編入し新たに数学を本格的に学び始めるには、語学を含めた広い基礎的な学力はむろん、数学の基礎をさらい直すことも必要になるかもしれません。数学科はそれに対する援助を惜しみません。

【物理学科】

3年次編入は、高専や短大等、本学以外の教育機関で、これまで学んできた学習成果をさらに充実させるための制度です。これまでの学習成果を基礎にして、物理学科の専門課程を2年間という短期間で習得できます。ただし、本物理学科での2年次の講義・実験がそのままでは欠落するので、それまでの経歴によっては、他の学生より密度の濃い学習が要求されます(既習の学習成果が、該当する科目等に振り替える事ができれば、負担は相当に軽減されます)。「自然科学の基礎である物理学を学ぶ事により、生き生きと充実した人生を送る事」を目標に、卒業後に広く社会において指導的な役割を果たす女性となることが期待されています。また、そのような自覚を持ってほしいと願っています。このために、自ら考えて問題を見つけだし、自ら考え・自ら実践して問題を解決するスキルを身につける、という目的意識を持って勉学に励んでください。

【化学科】

化学は、原子・分子をなかだちとして自然科学のあらゆる分野と密接に協力して発展するものであり、その領域は数学・物理学の理解が不可欠な分野から、さらに生物学や地球科学の知識の必須な分野までに広がっています。そのために化学科では、筋道を立てて考える論理的な思考力や、それを支える基盤となる科目(化学を中心に自然科学全般)の幅広い基礎知識、文献を読みこなすための英語の力、および自分の考えを正しく表現する能力が必要です。また実験(計算機実習も含む)は化学的センスを養うためにも重要です。常に積極的な姿勢で、注意深く、忍耐強く対象を観察し、深く考える習慣や、応用力、個性的な発想力をもつ学生を期待します。特に3年次編入学生は、カリキュラム上の制約から、専門科目の基礎を履修する機会が十分でない場合もあり得ます。そのような場合にも、積極的に自ら補う姿勢が必要です。化学の専門性を確立するため、大多数の学生が大学院に進学している状況です。この環境の中で腰をすえて実力をつけるよう、強い意志と高い目標をもつ学生を歓迎します。

【生物学科】

生物学では、微生物からヒトまで、多種・多様な“生き物”の複雑で多様な生命現象を研究します。そのためには、いろいろな視点から考える柔軟な思考力とそれを支える幅広い基礎知識と経験が必要です。

したがって、理系文系を問わず幅広く学び、論理的思考や知的好奇心をはぐくんでいることを希望します。また、社会活動を通じて高められた、生物学を学ぶ意欲も尊重します。そのうえで、“生き物”の複雑で多様な生命現象を観察し、“生き物”と忍耐強く対話し、自ら考え、自ら問題を見つけ、試行錯誤しながらこれを解決する意欲をもつ人材を希望します。そして、“生き物”に関する理解と関心を深め、人類子孫に、より豊かな知の遺産を残せる人材として成長することを期待しています。

【情報科学科】

情報科学はコンピュータの出現によってその存在と価値が確かめられた「情報」と呼ばれる概念を、エネルギーや物質と並ぶ世界の主要な構成要素として認識し、その生成、管理、利用に関する原理を探究する新しい学問分野です。今日、その応用は自然科学や工学のみならず、社会科学や人文科学にも及んでいます。

この奥深さを理解し、これまでの成果を学びたい人、さらに今後の進展に積極的に貢献したい人にぜひ進学してきてほしいと思います。情報科学は、これまでの数理科学や自然科学の考え方を偉大な先達として独自の方法論を展開しようとしていることから、広くかつ深い理系のセンスが問われます。

情報科学を通じて 21 世紀の科学技術を支えるのは自分たち女性だと心底思っている人、あるいは思いたい人、あるいはそう言われて「そうなんだ」と今気づいた人を大歓迎します。

I. 一般入試

1. 募集人員

学科	募集人員※
数学科	2
物理学科	2
化学科	2
生物学科	2
情報科学科	2

※一般入試、社会人特別入試を合わせた数

2. 出願資格

次のいずれかに該当する女子とする。

- (1) 大学を卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき設置された短期大学を卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者
- (4) 学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき設置された高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者
- (5) 学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき設置された大学において、令和6年3月31日までに2年以上(休学期間を除く)在学し、62単位以上修得済み又は修得見込みの者(本学在学中の者については令和6年3月本学卒業見込みの者に限る。)
- (6) 外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)
- (7) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者

(注) 外国の学校に在籍している者又は外国の学校を卒業した者で、本選抜に出願しようとする者は、資格の確認のため、事前に入試課へ問い合わせのうえ、**令和5年5月19日(金)**までに審査書類を郵送してください。期限までに送付しない場合は、出願を受理できません。

3. 出願手続

(1) 出願期間

令和5年6月5日(月)から令和5年6月7日(水)まで【必着】

ただし、6月6日(火)以前の発信局消印のある書留速達に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

(2) 出願方法

角型2号封筒に出願書類を一括して封入し、本学入試課ホームページの「学部募集要項」からダウンロード、印刷した封筒貼付用宛名シートを貼り付けて、「書留速達」で下記宛てに郵送すること。

[送付先] 〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号

お茶の水女子大学入試課

(注1) 検定料の支払い期限は、出願締切日の9時である。収納証明書又は受領書を出願書類に同封する必要があるため、期限に注意すること。

(注2) 出願書類を受理したことを、志願者に通知はしない。出願書類の配達状況は郵便局の郵便追跡サービスで確認すること。

(注3) 本学で出願を確認後、出願期間の最終日から3営業日以内に受験票と受験者心得を発送する。内容を確認の上、試験当日に必ず持参すること。

(3) 提出書類等

志願者名票・写真票・ 受 験 票 ※	本学所定の用紙
志 望 理 由 書 ※	本学所定の用紙
卒業(見込)証明書 在 学 証 明 書 退学(在籍)証明書	左記のうちいずれか1通 退学(在籍)証明書については、在学期間が確認できるものであること。
成 績 証 明 書	出身大学等の長が作成したもの。
単位修得見込証明書	出願資格(5)に基づいて出願する者で、既修単位が62に満たない者は、62単位以上修得見込であることがわかる証明書を提出すること。 出身大学で作成していない場合は、履修登録科目一覧表等の単位数の記載されているものの写しや、それに類する書類を自作して提出すること。 履修登録期間前の科目については、履修予定科目一覧表を提出すること。
外国語検定試験の スコア	下記及び次頁を参照。
検 定 料 (収納証明書又は 受領書)	30,000円(手数料別途) コンビニエンスストアでの払込に限る。支払方法については18ページを参照。「収納証明書」又は「受領書」は、志願者名票裏面に貼付すること。 払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。 1. 検定料を振込んだが本学に出願しなかった、又は出願が受理されなかった場合 2. 検定料を誤って二重に振込んだ、又は多く振り込んだ場合 検定料は出願者からの返還請求に基づき返還するので、上記の返還事由に該当する場合には、令和5年6月30日(金)までにお茶の水女子大学入試課に請求すること。(出願した後に受験を取りやめた場合は、返還事由に該当しない。)
宛名票(4枚)※	受験票の返送及び合格通知に必要なので、確実に連絡が取れる住所を記入すること。4枚全てに記入すること。

※ 志願者名票・写真票・受験票、志望理由書、宛名票は、本学入試課ホームページの「学部募集要項」からダウンロード、印刷すること。

○外国語検定試験のスコアについて

数 学 科	<u>英語の筆記試験に替えて</u> 、外国語検定試験(TOEFL あるいは TOEIC Listening & Reading Test のいずれか) の受験を <u>必須</u> とし、スコアを提出すること。
物 理 学 科	必要としない。
化 学 科	<u>英語の筆記試験に替えて</u> 、外国語検定試験(TOEFL あるいは TOEIC Listening & Reading Test のいずれか) の受験を <u>必須</u> とし、スコアを提出すること。
生 物 学 科	<u>英語の筆記試験に替えて</u> 、外国語検定試験(TOEFL あるいは TOEIC Listening & Reading Test のいずれか) の受験を <u>必須</u> とし、スコアを提出すること。

(次頁へ続く)

- (注) 1. TOEFL、TOEIC については、団体特別受験制度 (TOEFL-ITP、TOEIC-IP) のスコアは認めない。
2. 受験を必須と定める学科については、公式認定証スコアの原本を提出する。本学入学試験日から遡り 2 年以内に受験したものを有効とする。

【TOEFL スコア票の提出方法】

TOEFL テストのスコアは、TOEFL-iBT のスコアのみを有効とする。TOEFL のスコア票については、下記 2 点の両方を提出する。

- ① ETS から本学宛てに直送される “Official Score Reports”
(提出にあたっては、ETS にお茶の水女子大学「登録コード 7 2 2 4」宛てに送付請求すること。)
② ETS から本人宛てに送付される “Test Taker Score Report” の写し
(出願時に他の書類と同封する。)

(4) 受験上・修学上の配慮の事前相談について

- ① 本学に入学を志望する者のうち、心身に障がいあるいは疾病があり、受験上の配慮を必要とする者 (点字又は代筆による解答を希望する者を含む) については、出願期間前に入試課に申し出ていただき、令和 5 年 5 月 19 日 (金) までに「受験上の配慮事前相談申請書」「医師の診断書」等をご提出ください。なお、受験上の配慮を講じる必要はないまでも、修学上の不安等を感じる者も、同様に申し出てください。
- ② 本学の「学ぶ意欲のあるすべての女性にとって、真摯な夢の実現の場として存在する」というミッションから、自身の性自認にもとづき、女子大学で学ぶことを希望する者を 2020 (令和 2) 年 4 月入学者から受け入れることとしました。戸籍又はパスポートの性別と性自認が異なっている者については、入学後の学生生活をサポートするために、通称名や更衣室の使用などについて、あらかじめ情報を提供したいと考えていますので、令和 5 年 4 月 21 日 (金) までに必ず入試課に申し出てください。その際に、「出願申出書」及び「住民票又はパスポートの写し」等を提出していただき、出願資格等の確認をいたしますが、申出によって、合否判定の際に不利に取り扱われることはありません。

4. 選抜方法 (一般入試・社会人特別入試 共通)

入学者の選抜は、学力検査 (筆記試験・口述試験) 及び成績証明書等を総合して判定する。

学 科	令和5年6月28日(水)	
	試 験 科 目	時 間
数 学 科	数 学 * 口述試験	9:30～11:30 13:00～
物 理 学 科	数学・物理学 口述試験	9:30～12:00 13:30～
化 学 科	化 学 口述試験	9:30～11:30 13:00～
生 物 学 科	生 物 学 口述試験	9:30～11:30 13:00～
情 報 科 学 科	数学*・情報** 口述試験	9:30～12:00 13:30～

* 微分・積分、線形代数

** 情報系学部1、2年生必修科目程度

II. 社会人特別入試

1. 募集人員

理学部一般入試の募集人員(5 ページ)を参照してください。

2. 出願資格

出願時に社会人(学校卒業後、収入を伴う仕事に就いていなくても構わない)としての経験を1年以上有し、次のいずれかに該当する女子とする。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)に基づき設置された短期大学を卒業した者
- (3) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)に基づき設置された高等専門学校を卒業した者
- (4) 外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)
- (5) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した者

(注)外国の学校を卒業した者で、本選抜に出願しようとする者は、資格の確認のため事前に入試課へ必ず問い合わせのうえ、**令和5年5月19日(金)**までに審査書類を郵送してください。期限までに送付しない場合は、出願を受理できません。

なお、入学時において現職のまま入学しようとする者は、入学手続の際に企業等の所属長が作成した入学承諾書(様式任意)を提出すること。

3. 出願手続

(1) 出願期間

令和5年6月5日(月)から令和5年6月7日(水)まで【必着】

ただし、6月6日(火)以前の発信局消印のある書留速達に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

(2) 出願方法

角型 2 号封筒に出願書類を一括して封入し、本学入試課ホームページの「学部募集要項」からダウンロード、印刷した封筒貼付用宛名シートを貼り付けて、「書留速達」で下記宛てに郵送すること。

〔送付先〕 〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号
お茶の水女子大学入試課

(注1) 検定料の支払い期限は、出願締切日の9時である。収納証明書又は受領書を出願書類に同封する必要があるため、期限に注意すること。

(注2) 出願書類を受理したことを、志願者に通知はしない。出願書類の配達状況は郵便局の郵便追跡サービスで確認すること。

(注3) 本学で出願を確認後、出願期間の最終日から3営業日以内に受験票と受験者心得を発送する。内容を確認の上、試験当日に必ず持参すること。

(3) 提出書類等

志願者名票・写真票・ 受験票 ※	本学所定の用紙
志望理由書 ※	本学所定の用紙
卒業証明書	
成績証明書	出身大学等の長が作成したもの。
外国語検定試験の スコア	下記を参照。
検定料 (収納証明書又は受領 書)	30,000円(手数料別途) コンビニエンスストアでの払込に限る。支払方法については18ページを参照。「収納証明書」又は「受領書」は、志願者名票裏面に貼付すること。 払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。 1. 検定料を振込んだが本学に出願しなかった、又は出願が受理されなかった場合 2. 検定料を誤って二重に振込んだ、又は多く振り込んだ場合 検定料は出願者からの返還請求に基づき返還するので、上記の返還事由に該当する場合には、令和5年6月30日(金)までにお茶の水女子大学入試課に請求すること。(出願した後に受験を取りやめた場合は、返還事由に該当しない。)
宛名票(4枚) ※	受験票の返送及び合格通知に必要なので、確実に連絡が取れる住所を記入すること。4枚全てに記入すること。

※ 志願者名票・写真票・受験票、志望理由書、宛名票は、本学入試課ホームページの「学部募集要項」からダウンロード、印刷すること。

○外国語検定試験のスコアについて

数 学 科	英語の筆記試験に替えて、外国語検定試験 (TOEFL あるいは TOEIC Listening & Reading Test のいずれか) の受験を必須とし、スコアを提出すること。
物 理 学 科	必要としない。
化 学 科	英語の筆記試験に替えて、外国語検定試験 (TOEFL あるいは TOEIC Listening & Reading Test のいずれか) の受験を必須とし、スコアを提出すること。
生 物 学 科	英語の筆記試験に替えて、外国語検定試験 (TOEFL あるいは TOEIC Listening & Reading Test のいずれか) の受験を必須とし、スコアを提出すること。
情 報 学 科	英語の筆記試験に替えて、外国語検定試験 (TOEFL あるいは TOEIC Listening & Reading Test のいずれか) の受験を必須とし、スコアを提出すること。

- (注) 1. TOEFL、TOEIC については、団体特別受験制度 (TOEFL-ITP、TOEIC-IP) のスコアは認めない。
2. 受験を必須と定める学科については、公式認定証スコアの原本を提出する。本学入学試験日から遡り2年以内に受験したものを有効とする。

【TOEFL スコア票の提出方法】

TOEFL テストのスコアは、TOEFL-iBT のスコアのみを有効とする。TOEFL のスコア票については、下記2点の両方を提出する。

- ①ETS から本学宛てに直送される “Official Score Reports”
(提出にあたっては、ETS にお茶の水女子大学「登録コード7224」宛に送付請求すること。)
- ②ETS から本人宛てに送付される “Test Taker Score Report” の写し
(出願時に他の書類と同封する。)

(4) 受験上・修学上の配慮の事前相談について

① 本学に入学を志望する者のうち、心身に障がいあるいは疾病があり、受験上の配慮を必要とする者（点字又は代筆による解答を希望する者を含む）については、出願期間前に入試課に申し出ていただき、令和5年5月19日（金）までに「受験上の配慮事前相談申請書」「医師の診断書」等をご提出ください。

なお、受験上の配慮を講じる必要はないまでも、修学上の不安等を感じる者も、同様に申し出てください。

② 本学の「学ぶ意欲のあるすべての女性にとって、真摯な夢の実現の場として存在する」というミッションから、自身の性自認にもとづき、女子大学で学ぶことを希望する者を2020（令和2）年4月入学者から受け入れることとしました。戸籍又はパスポートの性別と性自認が異なっている者については、入学後の学生生活をサポートするために、通称名や更衣室の使用などについて、あらかじめ情報を提供したいと考えていますので、令和5年4月21日（金）までに必ず入試課に申し出てください。その際に、「出願申出書」及び「住民票又はパスポートの写し」等を提出していただき、出願資格等の確認をいたしますが、申出によって、合否判定の際に不利に取り扱われることはありません。

4. 選抜方法（一般入試・社会人特別入試 共通）

入学者の選抜は、学力検査（筆記試験・口述試験）及び成績証明書等を総合して判定する。

学 科	令和5年6月28日（水）	
	試 験 科 目	時 間
数 学 科	数 学 * 口述試験	9:30～11:30 13:00～
物 理 学 科	数学・物理学 口述試験	9:30～12:00 13:30～
化 学 科	化 学 口述試験	9:30～11:30 13:00～
生 物 学 科	生 物 学 口述試験	9:30～11:30 13:00～
情 報 科 学 科	数学*・情報** 口述試験	9:30～12:00 13:30～

* 微分・積分、線形代数

** 情報系学部1、2年生必修科目程度

令和6年度お茶の水女子大学生生活科学部（人間・環境科学科） 第3年次編入学学生募集要項

お茶の水女子大学生生活科学部では、社会における女性の地位向上と相まって要請されている、高度な学識と広い視野を持つ女子学生の育成を目指してきました。高等教育の多様化の一環として、既に社会人として活躍している方々のリカレント教育や、短期大学及び高等専門学校を卒業して、更に深い専門知識を求めようとする方々へ、より高度な生活科学の専門教育の機会を提供することがこの制度の趣旨です。

お茶の水女子大学生生活科学部（人間・環境科学科）履修概要

1. 履修方法及び課程の修了

- (1) 本学部の修業年限4年のうち、2年間は既に在学していたものとして通算し、入学後における修業年限は2年、在学することのできる年限は4年となります。
- (2) 卒業するためには、本学生生活科学部履修規程に定めるところにより、124単位以上を修得しなければなりません。
- (3) 本学が行う「複数プログラム選択履修制」において、生活科学部（人間・環境科学科）第3年次編入学学生は原則として、主プログラムと強化プログラムを履修することとします。学部履修規程とともに、以下ホームページを参照して下さい。
https://www.ocha.ac.jp/campuslife/registration/index2022_d/fil/2022ug5_kitei.pdf（学部履修規程）
<https://www.ocha.ac.jp/campuslife/popp/index.html>（複数プログラム選択履修制度）
- (4) 本学のカリキュラム・ポリシーと、ディプロマ・ポリシーについては、ホームページ（<https://www.ocha.ac.jp/program/index.html>）を参照して下さい。
- (5) 入学する前に在籍していた大学等において既に修得した単位は、本学部の定める基準に従って、卒業に必要な単位として認定される場合もあります。
- (6) コア(教養)科目及び専門科目等履修のため、3年以上在学しなければならない場合があります。
- (7) 卒業に必要な単位を修得した者については、学士(生活科学)の学位を授与します。

2. 人間・環境科学科の授業科目

学 科	主な専門教育科目
人間・環境科学科	環境科学、水環境工学、人間工学、建築一般構造、建築設計製図演習Ⅰ・Ⅱ、環境材料物性、人間環境科学実験実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 他

※ 上記授業科目以外にも、専門教育とそれに関連した科目が多数用意されている。

学科の受入方針

【人間・環境科学科】

人間は、利便性、快適性、安全性などを追求し、身の回りの環境を常に変えて来ました。食糧は豊富になり、暮らしは便利になり、病気が減り寿命も延びました。しかしその反面、環境のあまりに大きく急速な変化に対して人間が適応できず、人類の存続にも影響する様々な問題も生じてきています。これに対して本学科では、「人間にとっての環境、環境にとっての人間」という視点に立ち、人間と環境の相互の働きかけを具体的に評価・設計・提案し、よりよい生活環境を創造するための研究と教育を行っています。本学科の柱となる学問分野には、自然人類学、生体工学、人間工学、福祉工学、環境機能材料学、環境評価学、環境工学、デザイン工学、建築学(意匠、計画、居住環境、建築環境)などがあります。自然科学の好きな人、人間と環境にかかわる基礎的な科学を十分に学び、深く研究してみたい人、専門家として真に健康で豊かな生活を構築するために寄与したいと考えている人を、本学科は歓迎します。

編入学試験では、短期大学、高等専門学校、他大学学部などで勉強を進める中で、あるいは社会人として経験を積む中で、さらに専門知識を求め、発展させようとする問題意識と具体的な研究課題をもった人の受験を期待しています。選抜方法は学力検査(筆記試験:自然科学に関する基礎知識)、口述試験及び成績証明書などを総合して行い、合格者を決定します。

I. 一般入試

1. 募集人員

学 科	募集人員※
人間・環境科学科	3 名

※一般入試、社会人特別入試を合わせた数

2. 出願資格

次のいずれかに該当する女子とする。

- (1) 大学を卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)第 104 条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)に基づき設置された短期大学を卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者
- (4) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)に基づき設置された高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者
- (5) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)に基づき設置された大学において、令和6年3月31日までに2年以上(休学期間を除く)在学し、62単位以上修得済み又は修得見込みの者(本学在学中の者については令和6年3月本学卒業見込みの者に限る。)
- (6) 外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)
- (7) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者

(注) 外国の学校に在籍している者又は外国の学校を卒業した者で、本選抜に出願しようとする者は、資格の確認のため、事前に入試課へ必ず問い合わせのうえ、**令和5年5月19日(金)**までに審査書類を郵送してください。期限までに送付しない場合は、出願を受理できません。

3. 出願手続

(1) 出願期間

令和5年6月5日(月)から令和5年6月7日(水)まで【必着】

ただし、6月6日(火)以前の発信局消印のある書留速達に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

(2) 出願方法

角型 2 号封筒に出願書類を一括して封入し、本学入試課ホームページの「学部募集要項」からダウンロード、印刷した封筒貼付用宛名シートを貼り付けて、「書留速達」で下記宛てに郵送すること。

〔送付先〕 〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号
お茶の水女子大学入試課

(注1) 検定料の支払い期限は、出願締切日の9時である。収納証明書又は受領書を出願書類に同封する必要があるため、期限に注意すること。

(注2) 出願書類を受理したことを、志願者に通知はしない。出願書類の配達状況は郵便局の郵便追跡サービスで確認すること。

(注3) 本学で出願を確認後、出願期間の最終日から3営業日以内に受験票と受験者心得を発送する。
内容を確認の上、試験当日に必ず持参すること。

(3) 提出書類等

志願者名票・写真票・ 受 験 票 ※	本学所定の用紙
志 望 理 由 書 ※	本学所定の用紙
卒業（見込）証明書 在 学 証 明 書 退学（在籍）証明書	左記のうちいずれか1通 退学（在籍）証明書については、在学期間が確認できるものであること。
成 績 証 明 書	出身大学等の長が作成したもの。
単位修得見込証明書	出願資格(5)に基づいて出願する者で、既修単位が62に満たない者は、62単位以上修得見込であることがわかる証明書を提出すること。出身大学で作成していない場合は、履修登録科目一覧表等の単位数の記載されているものの写しや、それに類する書類を自作して提出すること。 履修登録期間前の科目については、履修予定科目一覧表を提出すること。
外国語検定試験の スコア	外国語検定試験（TOEFLあるいはTOEIC Listening & Reading Testのいずれか）の受験を必須とし、そのスコアを提出すること。（下記を参照。）
検 定 料 （収納証明書又は受領 書）	30,000円（手数料別途） コンビニエンスストアでの払込に限る。支払方法については18ページを参照。 「収納証明書」又は「受領書」は、志願者名票裏面に貼付すること。 払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。 1. 検定料を振込んだが本学に出願しなかった、又は出願が受理されなかった場合 2. 入学検定料を誤って二重に振込んだ、又は多く振り込んだ場合 検定料は出願者からの返還請求に基づき返還するので、上記の返還事由に該当する場合には、令和5年6月30日（金）までにお茶の水女子大学入試課に請求すること。（出願した後に受験を取りやめた場合は、返還事由に該当しない。）
宛 名 票 （ 4 枚 ） ※	受験票の返送及び合格通知に必要なので、確実に連絡が取れる住所を記入すること。4枚全てに記入すること。

※ 志願者名票・写真票・受験票、志望理由書、宛名票は、本学入試課ホームページの「学部募集要項」からダウンロード、印刷すること。

- (注) 1. TOEFL、TOEICについては、団体特別受験制度(TOEFL-ITP、TOEIC-IP)のスコアは認めない。
2. 公式認定証スコアの原本を提出する。本学入学試験日から遡り2年以内に受験したものを有効とする。

【TOEFL スコア票の提出方法】

TOEFL テストのスコアは、TOEFL-iBT のスコアのみを有効とする。TOEFL のスコア票については、下記2点の両方を提出する。

- ①ETS から本学宛に直送される“Official Score Reports”
(提出にあたっては、ETSにお茶の水女子大学「登録コード7224」宛に送付請求すること。)
- ②ETS から本人宛に送付される“Test Taker Score Report”の写し
(出願時に他の書類と同封する。)

(4) 受験上・修学上の配慮の事前相談について

- ① 本学に入学を志望する者のうち、心身に障がいあるいは疾病があり、受験上の配慮を必要とする者（点字又は代筆による解答を希望する者を含む）については、出願期間前に入試課に申し出ていただき、令和5年5月19日（金）までに「受験上の配慮事前相談申請書」「医師の診断書」等をご提出ください。なお、受験上の配慮を講じる必要はないまでも、修学上の不安等を感じる者も、同様に申し出てください。
- ② 本学の「学ぶ意欲のあるすべての女性にとって、真摯な夢の実現の場として存在する」というミッションから、自身の性自認にもとづき、女子大学で学ぶことを希望する者を2020（令和2）年4月入学者から受け入れることとしました。戸籍又はパスポートの性別と性自認が異なっている者については、入学後の学生生活をサポートするために、通称名や更衣室の使用などについて、あらかじめ情報を提供したいと考えていますので、令和5年4月21日（金）までに必ず入試課に申し出てください。その際に、「出願申出書」及び「住民票又はパスポートの写し」等を提出していただき、出願資格等の確認をいたしますが、申出によって、合否判定の際に不利に取り扱われることはありません。

4. 選抜方法（一般入試・社会人特別入試 共通）

入学者の選抜は、学力検査（筆記試験・口述試験）及び成績証明書等を総合して判定する。

学 科	令和5年6月28日（水）	
	試 験 科 目	時 間
人間・環境科学科	自然科学に関する基礎知識	9:30～11:00
	口述試験	12:30～

II. 社会人特別入試

1. 募集人員

生活科学部一般入試の募集人員(12 ページ)を参照してください。

2. 出願資格

入学時までには社会人としての経験を3年以上有し、次のいずれかに該当する女子とする。

- (1) 大学を卒業した者又は学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)に基づき設置された大学に2年以上(休学期間を除く)在籍し、62 単位以上修得した者
- (2) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)に基づき設置された短期大学を卒業した者
- (3) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)に基づき設置された高等専門学校を卒業した者
- (4) 外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者(学校教育法第 90 条第1項に規定する者に限る。)
- (5) 外国において、学校教育における 14 年以上の課程を修了した者

(注)外国の学校を卒業した者で、本選抜に出願しようとする者は、資格の確認のため、事前に入試課へ必ず問い合わせのうえ、**令和5年5月19日(金)までに審査書類を郵送してください。期限までに送付しない場合は、出願を受理できません。**

なお、入学時において現職のまま入学しようとする者は、入学手続の際に企業等の所属長が作成した入学承諾書(様式任意)を提出すること。

3. 出願手続

(1) 出願期間

令和5年6月5日(月)から令和5年6月7日(水)まで【必着】

ただし、6月6日(火)以前の発信局消印のある書留速達に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

(2) 出願方法

角型 2 号封筒に出願書類を一括して封入し、本学入試課ホームページの「学部募集要項」からダウンロード、印刷した封筒貼付用宛名シートを貼り付けて、「書留速達」で下記宛てに郵送すること。

[送付先] 〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号
お茶の水女子大学入試課

(注1) 検定料の支払い期限は、出願締切日の9時である。収納証明書又は受領書を出願書類に同封する必要があるため、期限に注意すること。

(注2) 出願書類を受理したことを、志願者に通知はしない。出願書類の配達状況は郵便局の郵便追跡サービスで確認すること。

(注3) 本学で出願を確認後、出願期間の最終日から3営業日以内に受験票と受験者心得を発送する。内容を確認の上、試験当日に必ず持参すること。

(3) 提出書類等

志願者名票・写真 票・受験票※	本学所定の用紙
志 望 理 由 書 ※	本学所定の用紙。社会人としての活動(収入を伴わない活動を含む。)と関連させて志望動機を書くこと。

(次頁へ続く)

卒業証明書又は 退学(在籍)証明書	左記のうちいずれか1通 退学(在籍)証明書については、在学期間が確認できるものであること。
成績証明書	出身大学等の長が作成したもの。
在職証明書	在職中の者は在職証明書を提出すること。(様式は特に定めない。)
外国語検定試験の スコア	外国語検定試験 (TOEFL あるいは TOEIC Listening & Reading Test のいずれか) の受験を必須とし、そのスコアを提出すること。(下記を参照。)
検定料 (収納証明書又は受 領書)	30,000円(手数料別途) コンビニエンスストアでの払込に限る。支払方法は18ページを参照。「収納証明書」 又は「受領書」は、志願者名票裏面に貼付すること。 払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。 1. 検定料を振込んだが本学に出願しなかった、又は出願が受理されなかった場合 2. 検定料を誤って二重に振込んだ、又は多く振り込んだ場合 検定料は出願者からの返還請求に基づき返還するので、上記の返還事由に該当す る場合には、令和5年6月30日(金)までにお茶の水女子大学入試課に請求するこ と。(出願した後に受験を取りやめた場合は、返還事由に該当しない。)
宛名票(4枚)※	受験票の返送及び合格通知に必要なので、確実に連絡が取れる住所を記入する こと。4枚全てに記入すること。

※ 志願者名票・写真票・受験票、志望理由書、宛名票は、本学入試課ホームページの「学部募集要項」からダウンロード、印刷すること。

- (注) 1. TOEFL、TOEIC については、団体特別受験制度(TOEFL-ITP、TOEIC-IP)のスコアは認めない。
2. 公式認定証スコアの原本を提出する。本学入学試験日から遡り2年以内に受験したものを有効とする。

【TOEFL スコア票の提出方法】

TOEFL テストのスコアは、TOEFL-iBT のスコアのみを有効とする。TOEFL のスコア票については、下記2点の両方を提出する。

- ①ETS から本学宛てに直送される“Official Score Reports”
(提出にあたっては、ETS にお茶の水女子大学「登録コード7224」宛に送付請求すること。)
- ②ETS から本人宛てに送付される“Test Taker Score Report”の写し
(出願時に他の書類と同封する。)

(4) 受験上・修学上の配慮の事前相談について

- ① 本学に入学を志望する者のうち、心身に障がいあるいは疾病があり、受験上の配慮を必要とする者(点字又は代筆による解答を希望する者を含む)については、出願期間前に入試課に申し出ていただき、令和5年5月19日(金)までに「受験上の配慮事前相談申請書」「医師の診断書」等をご提出ください。

なお、受験上の配慮を講じる必要はないまでも、修学上の不安等を感じる者も、同様に申し出てください。

- ② 本学の「学ぶ意欲のあるすべての女性にとって、真摯な夢の実現の場として存在する」というミッションから、自身の性自認にもとづき、女子大学で学ぶことを希望する者を2020(令和2)年4月入学者から受け入れることとしました。戸籍又はパスポートの性別と性自認が異なっている者については、入学後の学生生活をサポートするために、通称名や更衣室の使用などについて、あらかじめ情報を提供したいと考えていますので、令和5年4月21日(金)までに必ず入試課に申し出てください。その際に、「出願申出書」及び「住民票又はパスポートの写し」等を提出していただき、出願資格等の確認をいたしますが、申出によって、合否判定の際に不利に取り扱われることはありません。

4. 選抜方法（一般入試・社会人特別入試 共通）

入学者の選抜は、学力検査(筆記試験・口述試験)及び成績証明書等を総合して判定する。

学 科	令和5年6月28日(水)	
	試 験 科 目	時 間
人間・環境科学科	自然科学に関する基礎知識	9:30～11:00
	口述試験	12:30～

お茶の水女子大学 コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法のご案内

各入試出願締切日の9時までに操作してください

下記のコンビニ端末にてお支払いください

各入試の出願期間1カ月前より、お支払いいただけます。

1 お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>
最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON Loppi **MINISTOP Loppi**

<https://www.lawson.co.jp>
<https://www.ministop.co.jp>
最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大・専門・小・中・高校等お支払い

あなたも、コンビニに、
FamilyMart
マルチコピー機

<https://www.family.co.jp>
最寄りの「ファミリーマート」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「**保険／学び・教育**」よりお申込みください。



保険／学び・教育
↓
学び・教育
↓
大学・短大・大学院 入学検定料支払いサービス

お茶の水女子大学 または お茶の水女子大学大学院 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票／申込券**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。 端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、マルチコピー機)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**

*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料 (税込)	入学検定料が5万円未満	495円
------------	-------------	------

(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)

②お支払い後**チケットとレシート**の2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。



(ファミリーマート)

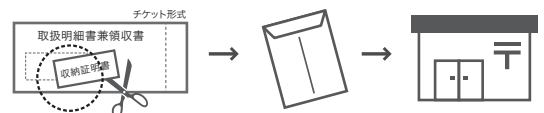
②お支払い後**レシート(受領書)**をお受け取りください。



3 出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「**収納証明書**」部分を切り取るか、または受領書(レシート)を願書裏面等の所定の位置に貼り付け、出願書類とともに郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある期は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



【入試に関するお問合わせ先】 お茶の水女子大学 入試課 TEL 03-5978-5151(学部入試) TEL 03-5978-5697(大学院入試)
(受付時間)月曜～金曜 9:00～17:00 土曜 9:00～13:00 *日曜・祝日を除く

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

合格発表等（理学部、生活科学部人間・環境科学科共通）

1. 合格者の発表

(1) 令和5年7月6日(木)正午

本学南門掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者には「合格通知書」を速達で郵送します。

また、本学入試課ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。電話等による可否の問合せには一切応じません。

入試課ホームページURL <https://www.ao.ocha.ac.jp/>

(2) 入学手続関係書類は令和5年11月中旬頃に送付し、入学手続は同期間中にインターネット上の手続及び郵送により行います。ただし、入学手続後であっても、入学資格(各「出願資格」に定める要件)を満たせない場合は、入学許可が得られません。

2. 個人情報及び試験成績の利用について

(1) 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人お茶の水女子大学個人情報の管理に関する規則」に基づいて適切に取り扱います。

(2) 大学が取得した氏名、生年月日、住所、成績及び学修状況等の個人情報は、入学後の教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(学生証の発行、健康管理、授業料免除、奨学金の選考等)及び授業料等に関する業務を行うために必要な範囲内で利用します。調査・分析等結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

(3) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試の改善や志願動向の調査・分析及びこれらに付随する業務を行うために必要な範囲内で利用します。

(4) お茶の水女子大学は、「個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き、本人の同意を得ることなく今回入手した個人情報を他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

3. 入学料及び授業料

(1) 入学料 282,000円(予定額)

(2) 授業料年額 535,800円(半期分 267,900円)(予定額)

(入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。また、前期分の授業料を上記入学手続期間中に納入しない場合は、4月1日から5月31日までの間に納入することになります。)

4. 注意事項

(1) 出願後の書類の変更・返却及び検定料の払戻は行いません。

(2) 別途、この『第3年次編入学学生募集要項 理学部 生活科学部(人間・環境科学科)』を請求する場合は、請求する封筒の表に『第3年次編入学学生募集要項請求 理学部 生活科学部(人間・環境科学科)』と朱書きし、以下①②を同封し、お茶の水女子大学入試課に郵送してください。

① 返信用の封筒(角形2号 24 cm×33.2 cm)・・・ゆうメール料金 215 円分(速達を利用の場合は 545 円分)の切手を貼って、宛名を明記してください

② 請求票(本学ウェブサイト「各募集要項等 発行予定時期・入手方法」よりダウンロード可能)・・・必要事項を記入してください

5. 大学案内の請求

各学部・学科の紹介等は、「お茶の水女子大学大学案内」を参照してください。大学案内は、テレメールで請求できます。<https://telemail.jp> にアクセスし、ガイダンスに従って請求してください。大学案内の資料請求番号は 562372 です。

また、入試課ホームページ(<https://www.ao.ocha.ac.jp/>)からも請求できます。

なお、テレメールでの請求に関しては、テレメールカスタマーセンター(電話 050-8601-0102)(9:30~18:00)にお問い合わせください。



6. 令和5年度第3年次編入学試験実施状況

<理学部>

学 科	募集人員		志願者数		合格者数		入学者数	
	一般	社会人	一般	社会人	一般	社会人	一般	社会人
数 学 科	2		4	0	3	0	2	0
物 理 学 科	2		3	0	2	0	2	0
化 学 科	2		7	0	1	0	1	0
生 物 学 科	2		3	0	1	0	1	0
情 報 科 学 科	2		4	0	1	0	1	0
合 計	10		21	0	8	0	7	0

<生活科学部>

学 科	プログラム	募集人員		志願者数		合格者数		入学者数	
		一 般	社会人	一 般	社会人	一 般	社会人	一 般	社会人
人間・環境科学科	—	3		3	0	1	0	0	0
人間生活学科	生活社会科学	4		6	1	4	0	4	0
	生活文化学			2	0	0	0	0	0
心理学科	—	3		27	1	3	0	3	0
合 計		10		38	2	8	0	7	0

7. 令和7年度以降第3年次編入学試験に関する変更の予告

特になし

奨学金、入学料減免、授業料減免、学生寮等

1. **奨学金** (本学 HP から情報が見られます)

人物・学業ともに優秀でかつ経済的理由により修学に困難があると認められる者には選考の上、日本学生支援機構から奨学金が給付・貸与されます。現在、給付奨学金、第一種奨学金(無利子)及び第二種奨学金(有利子)の3種類があります。新たに給付・貸与を希望する者は4月中に募集を行いますので学生・キャリア支援課(Tel.03-5978-5148)に照会してください。

外国人留学生の奨学金については、国際課(Tel.03-5978-5143)に照会してください。

他に本学に設置された保育所を利用する学生に保育料の一部を援助する育児支援奨学金があります。これらを希望する者は、学生・キャリア支援課に照会してください。

2. **入学料減免と授業料減免** (本学 HP から情報が見られます)

注意事項 入学料及び授業料を納入済の者は減免・猶予の対象となりません。

(1) 入学料減免の制度と申請資格について

①入学料減免の対象者

次のa～cに該当する特別な事情により納入が著しく困難であると認められる者。

a 入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災難を受けたことにより、入学料の納入が著しく困難であると認められる者

b 独立行政法人日本学生支援機構の給付奨学金の給付対象となる者

c aに準ずる場合であって、相当の事由があると認められる者

②減免額について

入学料の減免が必要と認められた者については、納入すべき入学料の全額又は一部を減免します。不許可となる場合もあります。

③申請時期

一般選抜前期日程合格者の入学手続期間内(3月中旬)に所定の申請を行った者について選考をします。また、入学料徴収猶予(延納)の制度もあります。猶予については3)を参照してください。

(2) 授業料減免の制度と申請資格について

①授業料減免の対象者

a 入学料減免のbと同様

b 経済的理由により、授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者。

②減免額について

授業料の減免が必要と認められた者については、納入すべき授業料の全額又は一部を減免します。不許可となる場合もあります。

③申請時期

減免は年度を2期に分け半期分ごとに選考をします。(申請時期は3月と9月)

(3) 入学料及び授業料の徴収猶予と申請資格について

①徴収猶予の対象者

経済的理由により、入学料又は授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者。又は、次の

a、bに該当する特別な事情により納入が著しく困難であると認められる者。

a 本学学生又はその学資負担者が災害を受け、納入困難と認められる場合

b その他やむを得ない事情があると認められる場合

②猶予期間について

入学料又は授業料の徴収猶予が必要と認められた者については、9月30日まで猶予されます。(9月30日が土、日祝日の場合は、直前の平日までとなります。)

③申請時期

入学料徴収猶予 一般選抜前期日程合格者の入学手続期間内(3月中旬)

授業料徴収猶予 3月1日～4月10日(4月10日が土、日祝日の場合は直前の平日までとなります。)

3. **学生寮** (本学 HP の情報を確認願います)

本学には、学部生の入居できる以下の学生寮があります。

本学ホームページには写真付きで紹介がありますので、そちらもご覧ください。

入寮申請日程については、本学ホームページをご確認願います。

施設概要

寮名称	所在地	定員	居室	食事	寮費(1か月)
音羽館	お茶の水女子大学 大塚キャンパス	450 人	個室	なし	寄宿料 48,800 円 共益費 5,000 円 その他光熱水費

4. **入学料・授業料減免と学生寮の申請書類について**

(1) 申請書の入手方法

お茶の水女子大学ホームページからダウンロードしてください。

①入学料及び授業料の減免・徴収猶予制度について

<https://www.ocha.ac.jp/campuslife/info/exemption.html>

②学生宿舎について

<https://www.ocha.ac.jp/campuslife/lodgings/index.html>

(2) 問合せ先

学生・キャリア支援課 入学料減免・授業料減免・学生寮担当 Tel 03-5978-2646

メールアドレス gakusei@cc.ocha.ac.jp

5. **アパート等の紹介**

大学周辺のアパート等の情報については、いつでも学生・キャリア支援課で資料を閲覧することができますが、物件数等は必ずしも十分とはいえませんので、親戚知人等の安心できる住居を確保するよう心掛けてください。また、本学の生協も民間の業者と提携して、学生向けの物件の紹介を行っています。

お茶の水女子大学交通案内

最寄り駅等	{ <table border="0"> <tr> <td>地下鉄丸ノ内線</td> <td>茗荷谷駅</td> <td>から</td> <td>徒歩</td> <td>約7分</td> </tr> <tr> <td>地下鉄有楽町線</td> <td>護国寺駅(5番口)</td> <td>から</td> <td>徒歩</td> <td>約8分</td> </tr> <tr> <td>都営バス</td> <td>大塚2丁目停留所前</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	地下鉄丸ノ内線	茗荷谷駅	から	徒歩	約7分	地下鉄有楽町線	護国寺駅(5番口)	から	徒歩	約8分	都営バス	大塚2丁目停留所前			
		地下鉄丸ノ内線	茗荷谷駅	から	徒歩	約7分										
		地下鉄有楽町線	護国寺駅(5番口)	から	徒歩	約8分										
都営バス	大塚2丁目停留所前															

◎ J R 池袋駅から

地下鉄利用の場合

丸ノ内線・池袋駅〔新宿、荻窪方面行〕——約5分——→ 茗荷谷駅 下車
 有楽町線・池袋駅〔新木場方面行〕——約4分——→ 護国寺駅 下車

都営バス利用の場合

池袋駅東口乗車〔東京ドームシティ行〕——約20分——→ 大塚2丁目停留所下車
 (都02乙系統)

◎ J R 大塚駅から

都営バス利用の場合

大塚駅南口乗車〔錦糸町駅前行〕——約10分——→ 大塚2丁目停留所下車
 (都02系統)

◎ J R 東京駅又は J R 御茶ノ水駅から

地下鉄利用の場合

丸ノ内線・東京駅〔池袋行〕——約5分——→ 御茶ノ水駅 ——約6分——→ 茗荷谷駅下車



入学者選抜に関する問合せ先

お茶の水女子大学入試課

〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号

TEL 03-5978-5151・5152

FAX 03-5978-5895

E-mail nyushi@cc.ocha.ac.jp

月曜日～金曜日(祝日は除く)9時～17時

※ 問合せはできるだけ志願者本人が行ってください

入試課ホームページURL (<https://www.ao.ocha.ac.jp/>)